

養育不調の要因を検討するための児童相談所へのアンケート

こども家庭庁
令和5年度こども家庭科学研究費補助金
(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)

ご記入の注意点

1. 本調査は全国の児童相談所における里親委託、ファミリーホーム、地域小規模児童養護施設への措置の状況の現状と養育の不調（養育者が委託・措置された子どもへの対応が困難になること）による委託・措置解除・措置変更の状況を調べるためのものです。
2. 本調査票は7つのシートに分かれています。エクセルウィンドウ下部のタブをご確認ください。

フェイスシート (本紙)	A票			B票		
	里親	ファミリーホーム	地域小規模児童養護施設	里親	ファミリーホーム	地域小規模児童養護施設

A票はすべての児童相談所で2020年4月1日から2023年3月31日までの間に里親、ファミリーホームへの委託、地域小規模児童養護施設に措置している子ども達の全体の状況について記入いただく調査票です。その間に委託・措置が継続している子どもと、養育の不調により委託・措置が解除・変更となった子どもについて回答いただけます。B票は養育の不調により委託解除、措置解除・措置変更となった子どもに関する個別事例について記入いただく調査票です。

3. お忙しいところ恐縮ですが、**2024年3月15日までに**、お答えいただき seiiku-research@ncchd.go.jp までご送付ください。
4. 本調査は、令和5年度こども家庭科学研究成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・課題名『児童養護施設等や里親家庭における養育の不調の要因分析に資する研究』にて行っております。その他、本データは社会的養育に関する子どもの最善の利益を検討するための研究に関して使用される場合があります。
5. お答えいただく箇所は、セルを色付けています。

緑色のセル	：数字や文字を直接入力する回答です。間違えないよう、セルへ直接打ち込んでください。
青色のセル	：選択式の回答です。当てはまるものをプルダウンからご選択ください。間違えた場合は、deleteキーで消すことができます。

同意説明文書をお読みの上、本調査へご協力いただける場合は
下記のチェックボックスにチェックして下さい。↓

同意説明文書を読み、この研究に参加することに同意いたします。

回答日： 年 月 日

1. 児童相談所名をお書きください

2. 回答者の職種についてお答えください

職種：

3. 回答者の児童相談所における勤務期間についてお答えください

貴児童相談所で 年 ヵ月

他の児童相談所で 年 ヵ月

4. 貴児童相談所では専門職採用をしていますか？ → はい の場合 どのような資格要件で採用されていますか？ (複数選択可)

1: はい 2: いいえ

社会福祉士	<input type="checkbox"/>
精神保健福祉士	<input type="checkbox"/>
保育士	<input type="checkbox"/>
児童指導員	<input type="checkbox"/>
児童自立支援専門員	<input type="checkbox"/>
短大を卒業した方で 社会福祉関連事業経験2年以上の方	<input type="checkbox"/>
福祉に関する職務経験5年以上	<input type="checkbox"/>
福祉学に関する学部/大学の卒業	<input type="checkbox"/>
心理学に関する学部/大学の卒業	<input type="checkbox"/>

次のシートA票（里親）からご回答にお進みください。

A票（里親）

I

左側のコラムは
里親委託継続ケースについてお答えください。
 また、入力は**半角数字**で行ってください。

1-1.養育里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-2.専門里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

II

右側のコラムは
養育不調（養育をする上で対応が困難）による里親委託解除となったケース
 についてお答えください。また、入力は**半角数字**で行ってください。

1-1.養育里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-2.専門里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

養育不調による委託解除ケース

1-3.親族里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-4.養子縁組里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり (里親宅で1人以上同居)			
あり(里親宅同居なし)			
なし			

1-3.親族里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-4.養子縁組里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり (里親宅で1人以上同居)			
あり(里親宅同居なし)			
なし			

養育不調による委託継続ケース
委託継続ケース
委託解除ケース

3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

4. 委託期間別件数

3月末時点での期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
1か月未満						
1か月以上～3か月未満						
3か月以上～6か月未満						
6か月以上～1年未満						
1年以上～2年未満						
2年以上～3年未満						
3年以上～4年未満						
4年以上～5年未満						
5年以上～10年未満						
10年以上～15年未満						
15年以上						

5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託継続されている子どもの委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						

3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

4. 委託期間別件数

委託解除時までの期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
1か月未満						
1か月以上～3か月未満						
3か月以上～6か月未満						
6か月以上～1年未満						
1年以上～2年未満						
2年以上～3年未満						
3年以上～4年未満						
4年以上～5年未満						
5年以上～10年未満						
10年以上～15年未満						
15年以上						

5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託解除された子どもの、委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						

養育不調による委託解除ケース

委託継続ケース

17歳						
18歳以上						

8.過去に家庭復帰ケースになったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、現在里親家庭に在籍している子どもの数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数（現在の里親委託は措置に含まれない）

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 連携している機関につなげた(ている)人数

17歳						
18歳以上						

8.過去に家庭復帰ケースとなったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、当該里親に委託されたが、養育の不調により委託解除となった子どもの数

里親委託解除となった時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数（現在の里親委託は措置に含まれない）

里親委託解除となった時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 連携している機関につなげた(ている)人数

養育不調による委託解除ケース

委託継続ケース

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

これでA票（里親）は終了です。
次のシートにあるA票（ファミリーホーム）へお進みください。

A票（ファミリーホーム）

I

左側のコラムは

ファミリーホーム継続委託ケースについてお答えください。

また、入力は半角数字で行ってください。

1. 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり（ファミリーホーム宅で1人以上同居）			
あり（ファミリーホーム宅同居なし）			
なし			

3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

4. 委託期間別件数

3月末時点での期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
1か月未満						
1か月以上～3か月未満						
3か月以上～6か月未満						
6か月以上～1年未満						
1年以上～2年未満						
2年以上～3年未満						

II

右側のコラムは

養育不調によるファミリーホーム委託解除ケースについてお答えください。

また、入力は半角数字で行ってください。

1. 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり（ファミリーホーム宅で1人以上同居）			
あり（ファミリーホーム宅同居なし）			
なし			

3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

4. 委託期間別件数

委託解除時までの期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
1か月未満						
1か月以上～3か月未満						
3か月以上～6か月未満						
6か月以上～1年未満						
1年以上～2年未満						
2年以上～3年未満						

委託継続ケース

養育不調による委託解除ケース

3年以上～4年未満					
4年以上～5年未満					
5年以上～10年未満					
10年以上～15年未満					
15年以上					

5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託継続されている子どもの委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8. 過去に家庭復帰ケースになったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、現在ファミリーホームに在籍している子どもの数

3月末時点での期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						

3年以上～4年未満					
4年以上～5年未満					
5年以上～10年未満					
10年以上～15年未満					
15年以上					

5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託解除された子どもの、委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8. 過去に家庭復帰ケースとなったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、当該ファミリーホームに委託されたが、養育の不調により委託解除となった子どもの数

ファミリーホーム委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						

養育不調による委託解除ケース

委託継続ケース

8歳				
9歳				
10歳				
11歳				
12歳				
13歳				
14歳				
15歳				
16歳				
17歳				
18歳以上				

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数（現在のファミリーホームへの委託は措置に含まれない）

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

8歳				
9歳				
10歳				
11歳				
12歳				
13歳				
14歳				
15歳				
16歳				
17歳				
18歳以上				

養育不調による委託解除ケース

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数（現在のファミリーホームへの委託は措置に含まれない）

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			
フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

これでA票（ファミリーホーム）は終了です。
次のシートにあるA票（地域小規模児童養護施設）へお進みください。

A票（地域小規模児童養護施設）

I

左側のコラムは

地域小規模児童養護施設への措置継続ケースについてお答えください。
また、入力は半角数字で行ってください。

1-1. 男女・年齢別の措置継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり (同地域小規模児童養護施設内で1人以上同居)			
あり (同地域小規模児童養護施設内での同居なし)			
なし			

3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

4. 措置期間別件数

3月末時点での期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
1か月未満						
1か月以上～3か月未満						
3か月以上～6か月未満						
6か月以上～1年未満						
1年以上～2年未満						

II

右側のコラムは

地域小規模児童養護施設の養育不調による措置変更・措置解除ケースについてお答えください。
また、入力は半角数字で行ってください。

1. 男女・年齢別の不調による措置変更・措置解除件数

措置変更・措置解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

2. きょうだいの有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり (同地域小規模児童養護施設内で1人以上同居)			
あり (同地域小規模児童養護施設内での同居なし)			
なし			

3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

4. 措置期間別件数

措置変更・措置解除時までの期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
1か月未満						
1か月以上～3か月未満						
3か月以上～6か月未満						
6か月以上～1年未満						
1年以上～2年未満						

養育不調による措置変更・措置解除ケース

2年以上～3年未満					
3年以上～4年未満					
4年以上～5年未満					
5年以上～10年未満					
10年以上～15年未満					
15年以上					

5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり	回答不要		
なし	回答不要		

6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり	回答不要		
なし	回答不要		

7. 措置時の年齢

(それぞれの年度で措置継続されている子どもの措置時の年齢別件数)

措置時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8. 過去に家庭復帰ケースになったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、現在地域小規模児童養護施設に在籍している子どもの数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						

2年以上～3年未満					
3年以上～4年未満					
4年以上～5年未満					
5年以上～10年未満					
10年以上～15年未満					
15年以上					

5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり	回答不要		
なし	回答不要		

6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり	回答不要		
なし	回答不要		

7. 措置時の年齢

(それぞれの年度で措置変更・措置解除された子どもの、措置時の年齢別件数)

措置時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8. 過去に家庭復帰ケースとなったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、当該地域小規模児童養護施設に措置されたが、養育の不調により措置変更・措置解除となった子どもの数

措置変更・措置解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						

養育不調による措置変更・措置解除ケース

措置継続ケース

6歳					
7歳					
8歳					
9歳					
10歳					
11歳					
12歳					
13歳					
14歳					
15歳					
16歳					
17歳					
18歳以上					

9.現措置先への措置以前に措置変更されたことのある子どもの人数（現在の地域小規模児童養護施設のための措置は、措置変更に含まれない）

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 児童相談所が連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			

養育不調による措置変更・措置解除ケース

6歳					
7歳					
8歳					
9歳					
10歳					
11歳					
12歳					
13歳					
14歳					
15歳					
16歳					
17歳					
18歳以上					

9.現措置先への措置以前に措置変更されたことのある子どもの人数（現在の地域小規模児童養護施設のための措置は、措置変更に含まれない）

措置変更・措置解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 児童相談所が連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度	2021年度	2022年度
子ども家庭総合支援拠点			
教育相談機関 (教育相談所等)			
公立教育センター			
児童精神科			
小児科			
児童発達支援事業所			
放課後等デイサービス			
児童発達支援センター			

フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

11. 措置されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

フォスタリング機関			
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー			
その他			

11. 措置されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

これでA票（地域小規模児童養護施設）は終了です。
次のシートにあるB票（里親）へお進みください。

B票個別ケース調査（里親）

この質問票は、養育の不調（養育する上で困難になること）で委託解除したケースについてお答えください。

2020年度から2022年度までに里親委託解除となったお子さんは何人ですか？

	人
--	---

→この人数分のB票をご回答ください。右へスクロールすると2人目、3人目と続きます。

10人目までご用意していますが、11人以上いる場合はお手数ですが1人目の回答を始める前に、11人目以降の回答欄を追加してください。

回答欄の追加方法：

- ①1人目の回答欄である「A列からO列」までを選択してコピー
- ②11人目の回答欄にあたる「EU列」を選択してペースト
- ③O人目を11人目に変更
- ④②～③を繰り返して人数分の回答欄を追加する

1人目

養育の不調（養育する上で対応が困難になること）による里親委託解除となったお子さんをAさんとして以下の質問にお答えください。

1. 委託解除時の里親委託の分類を**1つ**選択してください。

1: 養育里親	
2: 専門里親	
3: 親族里親	
4: 養子縁組里親	

2. Aさん、及びその実親について以下の項目にご記入、あるいはあてはまる項目を選択してください。

2-1.	委託開始年齢	歳		ヵ月
2-2.	性別	1: 男性	2: 女性	
2-3.	委託解除時の年齢	歳		ヵ月
2-4.	国籍			
2-5.	養護問題発生理由 (複数回答可)			

1: 保護者の死亡	11: 保護者の精神疾患
2: 保護者の行方不明	12: 保護者の放任もしくは怠惰
3: 父母の離婚	13: 父の虐待もしくは酷使
4: 父母の未婚	14: 母の虐待もしくは酷使
5: 父母の不和	15: 棄児
6: 保護者の拘禁	16: 養育拒否
7: 保護者の入院	17: 破産等の経済的理由
8: 家族の疾病の付き添い	18: 児童の問題による監護困難
9: 次子出産	19: 児童の障害
10: 保護者の就労	20: その他
	21: 不詳

↓ 「20: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

3. Aさんの過去の虐待被害について当てはまるものを選択してください。

3-1. 虐待被害の有無

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合⇒3-2へお進みください

「2: なし」を選択された場合⇒4へお進みください

3-2. 虐待の種類 **(複数選択可)**

1: 身体的虐待	
2: ネグレクト	
3: 性的虐待	
4: 心理的虐待	

3-3. 虐待の種類ごとの虐待状況の長さ **(3-2で選択した虐待の種類のみ)**

1: 身体的虐待	1年未満	1年～3年	4年～5年	6年以上
2: ネグレクト	1年未満	1年～3年	4年～5年	6年以上
3: 性的虐待	1年未満	1年～3年	4年～5年	6年以上
4: 心理的虐待	1年未満	1年～3年	4年～5年	6年以上

3-4. Aさんへの心身へのダメージの大きさ (3-2で選択した虐待の種類のみ)

	1	2	3	4	5
	小さい----->大きい				
1: 身体的虐待					
2: ネグレクト					
3: 性的虐待					
4: 心理的虐待					

4. Aさんの医学的な診断状況について当てはまるものを選択してください。

4-1. 医師による医学的診断の有無 (疑いを含む)

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合→4-2へお進みください

「2: なし」を選択された場合→5へお進みください

4-2. 医学的診断の種類 (複数回答可)

1: 身体虚弱		11: 学習障害 (LD)	
2: 肢体不自由		12: 自閉スペクトラム障害 (ASD)	
3: 視覚障害		13: 高次脳機能障害	
4: 聴覚障害		14: チック	
5: 言語障害		15: 吃音症	
6: 知的障害		16: 発達性協調運動障害	
7: てんかん		17: その他	
8: 心的外傷後ストレス障害 (PTSD)			
9: 反応性着着障害			↓ 「17: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。
10: 注意欠陥多動性障害 (ADHD)			

5. Aさんが受けた知能検査および発達検査について、検査実施年月と結果として当てはまる場所を選択してください。

①WISC-IV				
検査実施 年月	年	月		
全検査IQ (FSIQ)	51-60			
	61-70			
	71-80			
	81-90			
	91-100			
	101-110			
	111-120			
言語理解 (VCI)	51-60		注意記憶 (WMI)	51-60
	61-70			61-70
	71-80			71-80
	81-90			81-90
	91-100			91-100
	101-110			101-110
	111-120			111-120
知覚推理 (PRI)	51-60		処理速度 (PSI)	51-60
	61-70			61-70
	71-80			71-80
	81-90			81-90
	91-100			91-100
	101-110			101-110
	111-120			111-120
	121-130		121-130	

②田中ビネー知能検査V			
検査実施 年月	年	月	
IQ値	51-60		
	61-70		
	71-80		
	81-90		
	91-100		
	101-110		
	111-120		

③新版K式発達検査			
検査実施 年月	年	月	
発達指数	41-50		
	51-60		
	61-70		
	71-80		
	81-90		
	91-100		
	101-110		

121-130

111-120
121-130

6. Aさんと里親が定期的に支援を受けていた機関があれば選択してください。(複数回答可)

Aさん	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関 (教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ソーシャルワーカー	
10: フォスタリング機関	
11: その他	
↓ 「11: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

里親	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関 (教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ソーシャルワーカー	
10: フォスタリング機関	
11: その他	
↓ 「11: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

7. 委託解除の理由について、当てはまるものを1つ選択してください。

1: 里親や里親家族の急な事情 (病気、介護、転勤、離婚) による委託解除	
2: 里親との関係不調により委託解除	
3: 被措置児童等虐待による委託解除	
4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり委託解除	
5: その他	
↓ 「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

「4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり委託解除」を選択した場合は、以下の行動上の問題の種類であればまるものを選択してください。(複数回答可)

1: 試し行動	6: 暴力・破壊	11: 性的問題行動	
2: 深夜徘徊・家に戻ってこない	7: 学校への不応感・不登校	12: 反抗・暴言	
3: アタッチメントの問題	8: 情緒不安定	13: 嘘をつく	
4: 情緒不安定傾向	9: 自閉スペクトラム症傾向	14: 多動性・不注意傾向	
5: 知的発達の遅れ・学習の問題	10: 虞犯行為・触法行為	15: その他	
↓ 「15: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。			

8. 措置変更先の施設等として当てはまるものを1つ選択してください。

1: 乳児院	
2: 児童養護施設	
3: 児童自立支援施設	
4: 自立援助ホーム	
5: 児童心理治療施設	
6: 他の里親	
7: ファミリーホーム	

8: 家庭復帰

9. 養育不調への対応

9-1. 養育不調に気づいたきっかけについて当てはまるものを1つを選択、記入してください。

1: 里親からの申告		1、2、3、5、6 の場合→	気づいた経緯：		
2: 子ども本人からの申告			機関名：		
3: 他の子どもからの申告・気づき		4の場合→	7の場合→	具体的に：	
4: 他機関からの申告					
5: フォスタリング機関職員の気づき					
6: 児童相談所職員の気づき					
7: その他					

9-2. 養育不調に気づいてから委託解除・変更までの期間で当てはまるものを1つ選択してください。

1: 即日
2: 3日以内
3: 4日～1週間
4: 2～4週間
5: 1～2ヶ月
6: 3ヶ月～4ヶ月
7: 5ヶ月～6ヶ月
8: 7ヶ月～1年
9: 2年
10: 3年
11: 4年以上

9-3. 以下のうち、

できていた支援には「1」を、
できなかつたが、できていれば養育不調による委託解除・変更を回避できたと思う支援には「2」を選択してください。
それ以外は空欄のままです。

1: より頻度の高い訪問支援	
2: 委託された子どもの養育のための研修	
3: 里親家庭の関係調整（実子との関係、実親との関係調整）	
4: 里親が利用できる小児科・内科・(児童)精神科などのクリニック	
5: 里親が気軽に相談できる友人・地域の人など	
6: 幼稚園・保育園・学校等の理解	
7: 再アセスメント・再出発のための一時保護による支援	
8: 児童相談所との協働	
9: 里子・里親・実親を含めての応援ミーティング*	
10: 実親と関係機関（学校や児童相談所等）を含めての応援ミーティング*	
11: 里親サロンの利用	
12: レスパイトによる支援	
13: チーム養育に関する研修	
14: その他	
↓ 「14: その他」で1か2を選択した場合、自由記述をお願いします。	

*応援ミーティングとは里親委託にあたり関係者で集まり、子どもを中心とした養育や里親が安心して養育を行える環境づくりのために行う。

9-4. 9-3で「2」と選択した項目について、なぜ、そのような支援ができなかつたと考えますか？（複数選択可）

1: 地域にそのような資源がなかつた	
--------------------	--

2: 里親と信頼関係を築くことが難しかった	
3: 児童相談所の対応が困難であった	
4: フォスターリング機関の対応が困難であった	
5: 幼稚園・保育園・学校等の協力が不十分だった	
6: その他	
↓「6: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

2人目がいる場合は右へスクロール、全ての子どもについて回答が終わりましたら次のシートにあるB票（ファミリーホーム）にご回答ください。

B票個別ケース調査（ファミリーホーム）

この質問票は、養育の不調（養育する上で困難になること）で委託解除したケースについてお答えください。

2020年度から2022年度までにファミリーホーム委託解除となったお子さんは何人ですか？

 人

→この人数分のB票をご回答ください。右へスクロールすると2人目、3人目と続きます。

10人目までご用意していますが、11人以上いる場合はお手数ですが1人目の回答を始める前に、11人目以降の回答欄を追加してください。

回答欄の追加方法：

- ①1人目の回答欄である「A列からO列」までを選択してコピー
- ②11人目の回答欄にあたる「EU列」を選択してペースト
- ③「O人目」を「11人目」に変更
- ④②～③を繰り返して人数分の回答欄を追加する

1人目

養育の不調（養育する上で対応が困難になること）によるファミリーホーム委託解除となったお子さんをAさんとして以下の質問にお答えください。

1. 委託解除時の里親委託の分類を**1つ**選択してください。

1: 養育里親	
2: 専門里親	
3: 親族里親	
4: 養子縁組里親	
5: 里親登録していない	

2. Aさん、及びその実親について以下の項目にご記入、あるいはあてはまる項目を選択してください。

2-1. 委託開始年齢	<input style="width: 40px;" type="text"/>	歳	<input style="width: 40px;" type="text"/>	ヵ月
2-2. 性別	1: 男性 2: 女性			
2-3. 委託解除時の年齢	<input style="width: 40px;" type="text"/>	歳	<input style="width: 40px;" type="text"/>	ヵ月
2-4. 国籍	<input style="width: 100%; height: 20px;" type="text"/>			
2-5. 養護問題発生理由（複数回答可）				
1: 保護者の死亡	<input type="checkbox"/>	11: 保護者の精神疾患	<input type="checkbox"/>	
2: 保護者の行方不明	<input type="checkbox"/>	12: 保護者の放任もしくは怠惰	<input type="checkbox"/>	
3: 父母の離婚	<input type="checkbox"/>	13: 父の虐待もしくは酷使	<input type="checkbox"/>	
4: 父母の未婚	<input type="checkbox"/>	14: 母の虐待もしくは酷使	<input type="checkbox"/>	
5: 父母の不和	<input type="checkbox"/>	15: 棄児	<input type="checkbox"/>	
6: 保護者の拘禁	<input type="checkbox"/>	16: 養育拒否	<input type="checkbox"/>	
7: 保護者の入院	<input type="checkbox"/>	17: 破産等の経済的理由	<input type="checkbox"/>	
8: 家族の疾病の付き添い	<input type="checkbox"/>	18: 児童の問題による監護困難	<input type="checkbox"/>	
9: 次子出産	<input type="checkbox"/>	19: 児童の障害	<input type="checkbox"/>	
10: 保護者の就労	<input type="checkbox"/>	20: その他	<input type="checkbox"/>	
		21: 不詳	<input type="checkbox"/>	

↓ 「20: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

3-1. 虐待被害の有無

1: あり	
2: なし	

[1: あり] を選択された場合→3-2へお進みください
[2: なし] を選択された場合→4へお進みください

3-2. 虐待の種類（複数選択可）

1: 身体的虐待	<input type="checkbox"/>
2: ネグレクト	<input type="checkbox"/>
3: 性的虐待	<input type="checkbox"/>
4: 心理的虐待	<input type="checkbox"/>

3-3. 虐待の種類ごとの虐待状況の長さ（3-2で選択した虐待の種類のみ）

1: 身体的虐待	1年未満	<input type="checkbox"/>	1年～3年	<input type="checkbox"/>	4年～5年	<input type="checkbox"/>	6年以上	<input type="checkbox"/>
2: ネグレクト	1年未満	<input type="checkbox"/>	1年～3年	<input type="checkbox"/>	4年～5年	<input type="checkbox"/>	6年以上	<input type="checkbox"/>
3: 性的虐待	1年未満	<input type="checkbox"/>	1年～3年	<input type="checkbox"/>	4年～5年	<input type="checkbox"/>	6年以上	<input type="checkbox"/>
4: 心理的虐待	1年未満	<input type="checkbox"/>	1年～3年	<input type="checkbox"/>	4年～5年	<input type="checkbox"/>	6年以上	<input type="checkbox"/>

3-4. Aさんへの心身へのダメージの大きさ (3-2で選択した虐待の種類のみ)

	1	2	3	4	5
	小さい----->大きい				
1: 身体的虐待					
2: ネグレクト					
3: 性的虐待					
4: 心理的虐待					

4. Aさんの医学的な診断状況について当てはまるものを選択してください。

4-1. 医師による医学的診断の有無 (疑いを含む)

1: あり		「1: あり」を選択された場合⇒4-2へお進みください
2: なし		「2: なし」を選択された場合⇒5へお進みください

4-2. 医学的診断の種類 (複数回答可)

1: 身体虚弱		11: 学習障害 (LD)	
2: 肢体不自由		12: 自閉スペクトラム障害 (ASD)	
3: 視覚障害		13: 高次脳機能障害	
4: 聴覚障害		14: チェック	
5: 言語障害		15: 吃音症	
6: 知的障害		16: 発達性協調運動障害	
7: てんかん		17: その他	
8: 心的外傷後ストレス障害 (PTSD)			
9: 反応性愛着障害		↓ 「17: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	
10: 注意欠陥多動性障害 (ADHD)			

5. Aさんが受けた知能検査および発達検査について、検査実施年月と結果として当てはまる場所を選択してください。

①WISC-IV					
検査実施年月	年	月			
全検査IQ (FSIQ)	51-60				
	61-70				
	71-80				
	81-90				
	91-100				
	101-110				
	111-120				
言語理解 (VCI)	51-60		注意記憶 (WMI)	51-60	
	61-70			61-70	
	71-80			71-80	
	81-90			81-90	
	91-100			91-100	
	101-110			101-110	
	111-120			111-120	
知覚推理 (PRI)	51-60		処理速度 (PSI)	51-60	
	61-70			61-70	
	71-80			71-80	
	81-90			81-90	
	91-100			91-100	
	101-110			101-110	
	111-120			111-120	
	121-130		121-130		

②田中ビネー知能検査V			
検査実施年月	年	月	
IQ値	51-60		
	61-70		
	71-80		
	81-90		
	91-100		
	101-110		

③新版K式発達検査			
検査実施年月	年	月	
発達指数	41-50		
	51-60		
	61-70		
	71-80		
	81-90		
	91-100		

121-130	
---------	--

111-120	
121-130	

6. Aさんと養育者が定期的に支援を受けていた機関があれば選択してください。(複数回答可)

Aさん	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関(教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ソーシャルワーカー	
10: フォスタリング機関	
11: その他	
↓ 「11: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

養育者	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関(教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ソーシャルワーカー	
10: フォスタリング機関	
11: その他	
↓ 「11: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

7. 委託解除の理由について、当てはまるものを1つ選択してください。

1: ファミリーホームの養育者の急な事情(病気、介護、転勤、離婚)による委託解除	
2: ファミリーホームの養育者との関係不調により委託解除	
3: 被措置児童等虐待による委託解除	
4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり委託解除	
5: その他	
↓ 「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

「4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり委託解除」を選択した場合は、		
1: 試し行動	6: 暴力・破壊	11: 性的問題行動
2: 深夜徘徊・家に戻ってこない	7: 学校への不応答・不登校	12: 反抗・暴言
3: アタッチメントの問題	8: 情緒不安定	13: 嘘をつく
4: 情緒不安定傾向	9: 自閉スペクトラム症傾向	14: 多動性・不注意傾向
5: 知的発達の遅れ・学習の問題	10: 虞犯行為・触法行為	15: その他
↓ 「15: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。		

8. 措置変更先の施設等として当てはまるものを1つ選択してください。

1: 乳児院	
2: 児童養護施設	
3: 児童自立支援施設	
4: 自立援助ホーム	
5: 児童心理治療施設	
6: 里親	
7: 他のファミリーホーム	
8: 家庭復帰	

9. 養育不調への対応

9-1. 養育不調に気づいたきっかけについて当てはまるものを1つ選択してください。

1: 里親からの申告			
2: 子ども本人からの申告			
3: 他の子どもからの申告・気づき			
4: 他機関からの申告		1、2、3、5、6 の場合→	気づいた経緯：
5: フォスタリング機関職員の気づき			
6: 児童相談所職員の気づき		4の場合→	機関名：
7: その他		7の場合→	具体的に：

9-2. 養育不調に気づいてから委託解除・変更までの期間で当てはまるものを**1つ**選択してください。

1: 即日	
2: 3日以内	
3: 4日～1週間	
4: 2～4週間	
5: 1～2ヶ月	
6: 3ヶ月～4ヶ月	
7: 5ヶ月～6ヶ月	
8: 7ヶ月～1年	
9: 2年	
10: 3年	
11: 4年以上	

9-3. 以下のうち、

できていた支援には「**1**」を、

できなかったが、できていれば養育不調による措置変更・解除を回避できたと思う支援には「**2**」を選択してください。

それ以外のものは**空欄のまま**で結算です。

1: より頻度の高い訪問支援	
2: 委託された子どもの養育のための研修	
3: ファミリーホーム家庭の関係調整（実子との関係、実親との関係調整）	
4: 養育者が利用できる小児科・内科・(児童)精神科などのクリニック	
5: 養育者が気軽に相談できる友人・地域の人など	
6: 幼稚園・保育園・学校等の理解	
7: 再アセスメント・再出発のための一時保護による支援	
8: 児童相談所との協働	
9: 委託されている子ども・ファミリーホーム養育者・実親を含めての応援ミーティング*	
10: 実親と関係機関（学校や児童相談所等）を含めての応援ミーティング*	
11: 里親サロンの利用	
12: レスパイトによる支援	
13: チーム養育に関する研修	
14: その他	
↓「14: その他」で1か2を選択した場合、自由記述をお願いします。	

*応援ミーティングとはファミリーホーム委託にあたり関係者で集まり、子どもを中心とした養育やファミリーホームの養育者が安心して養育を行える環境づくりのために行う。

9-4. 9-3で「**2**」と選択した項目について、なぜ、そのような支援ができなかったと考えますか？（**複数選択可**）

1: 地域にそのような資源がなかった	
2: ファミリーホームの養育者と信頼関係を築くことが難しかった	
3: 児童相談所の対応が困難であった	
4: フォスタリング機関の対応が困難であった	
5: 幼稚園・保育園・学校等の協力が不十分だった	
6: その他	
↓「6: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

2人目がいる場合は右へスクロール、全ての子どもについて回答が終わりましたら
次のシートにあるB票（地域小規模児童養護施設）にご回答ください。

B票個別ケース調査（地域小規模児童養護施設）

この質問票は、養育の不調（養育する上で困難になること）で措置変更・措置解除したケースについてお答えください。

2020年度から2022年度までに地域小規模児童養護施設を措置変更・措置解除となったお子さんは何人ですか？ 人

→この人数分のB票をご回答ください。右へスクロールすると2人目、3人目と続きます。

10人目までご用意していますが、11人以上いる場合はお手数ですが1人目の回答を始める前に、11人目以降の回答欄を追加してください。

回答欄の追加方法：

- ①1人目の回答欄である「A列からO列」までを選択してコピー
- ②11人目の回答欄にあたる「EU列」を選択してペースト
- ③「〇人目」を「11人目」に変更
- ④②～③を繰り返して人数分の回答欄を追加する

1人目

養育の不調（養育する上で対応が困難になること）による措置変更・措置解除となったお子さんをAさんとして以下の質問にお答えください。

1. 地域小規模児童養護施設には当てはまらない質問のため、回答不要

2. Aさん、及びその両親について以下の項目にご記入、あるいはあてはまる項目を選択してください。

2-1. 措置開始年齢		歳		ヵ月
2-2. 性別	1:男性	2:女性		
2-3. 措置変更・措置解除時の年齢		歳		ヵ月
2-4. 国籍				
2-5. 養護問題発生日理由（複数回答可）				
1: 保護者の死亡		11: 保護者の精神疾患		
2: 保護者の行方不明		12: 保護者の放任もしくは怠惰		
3: 父母の離婚		13: 父の虐待もしくは酷使		
4: 父母の未婚		14: 母の虐待もしくは酷使		
5: 父母の不和		15: 棄児		
6: 保護者の拘禁		16: 養育拒否		
7: 保護者の入院		17: 破産等の経済的理由		
8: 家族の疾病の付き添い		18: 児童の問題による監護困難		
9: 次子出産		19: 児童の障害		
10: 保護者の就労		20: その他		
		21: 不詳		

、「20: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

3-1. 虐待被害の有無

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合⇒3-2へお進みください
「2: なし」を選択された場合⇒4へお進みください

3-2. 虐待の種類（複数選択可）

1: 身体的虐待	
2: ネグレクト	
3: 性的虐待	
4: 心理的虐待	

3-3. 虐待の種類ごとの虐待状況の長さ（3-2で選択した虐待の種類のみ）

1: 身体的虐待	1年未満		1年～3年		4年～5年		6年以上	
2: ネグレクト	1年未満		1年～3年		4年～5年		6年以上	
3: 性的虐待	1年未満		1年～3年		4年～5年		6年以上	
4: 心理的虐待	1年未満		1年～3年		4年～5年		6年以上	

3-4. Aさんへの心身へのダメージの大きさ（3-2で選択した虐待の種類のみ）

	1	2	3	4	5
	小さい----->大きい				
1: 身体的虐待					
2: ネグレクト					

3: 性的虐待	
4: 心理的虐待	

4. Aさんの医学的な診断状況について当てはまるものを選択してください。

4-1. 医師による医学的診断の有無（疑いを含む）

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合⇒4-2へお進みください

「2: なし」を選択された場合⇒5へお進みください

4-2. 医学的診断の種類（複数回答可）

1: 身体虚弱		11: 学習障害（LD）	
2: 肢体不自由		12: 自閉スペクトラム障害（ASD）	
3: 視覚障害		13: 高次脳機能障害	
4: 聴覚障害		14: チック	
5: 言語障害		15: 吃音症	
6: 知的障害		16: 発達性協調運動障害	
7: てんかん		17: その他	
8: 心的外傷後ストレス障害（PTSD）			
9: 反応性愛着障害		↓ 「17: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。	
10: 注意欠陥多動性障害（ADHD）			

5. Aさんが受けた知能検査および発達検査について、検査実施年月と結果として当てはまる箇所を選択してください。

①WISC-IV				
検査実施 年月	年	月		
全検査IQ (FSIQ)	51-60			
	61-70			
	71-80			
	81-90			
	91-100			
	101-110			
	111-120			
言語理解 (VCI)	51-60		注意記憶 (WMI)	51-60
	61-70			61-70
	71-80			71-80
	81-90			81-90
	91-100			91-100
	101-110			101-110
	111-120			111-120
知覚推理 (PRI)	51-60		処理速度 (PSI)	51-60
	61-70			61-70
	71-80			71-80
	81-90			81-90
	91-100			91-100
	101-110			101-110
	111-120			111-120
	121-130		121-130	

②田中ビネー知能検査V			
検査実施 年月	年	月	
IQ値	51-60		
	61-70		
	71-80		
	81-90		
	91-100		
	101-110		
	111-120		
	121-130		

③新版K式発達検査			
検査実施 年月	年	月	
発達指数	41-50		
	51-60		
	61-70		
	71-80		
	81-90		
	91-100		
	101-110		
	111-120		
	121-130		

6. Aさんと職員の方が定期的に支援を受けていた機関があれば選択してください。（複数回答可）

Aさん	
1: 子ども家庭総合支援拠点	<input type="checkbox"/>
2: 教育相談機関（教育相談所等）	<input type="checkbox"/>
3: 公立教育センター	<input type="checkbox"/>
4: 児童精神科	<input type="checkbox"/>
5: 小児科	<input type="checkbox"/>
6: 児童発達支援事業所	<input type="checkbox"/>
7: 放課後等デイサービス	<input type="checkbox"/>
8: 児童発達支援センター	<input type="checkbox"/>
9: 学校のスクールカウンセラー・ソーシャルワーカー	<input type="checkbox"/>
10: その他	<input type="checkbox"/>
↓「10: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

職員	
1: 子ども家庭総合支援拠点	<input type="checkbox"/>
2: 教育相談機関（教育相談所等）	<input type="checkbox"/>
3: 公立教育センター	<input type="checkbox"/>
4: 児童精神科	<input type="checkbox"/>
5: 小児科	<input type="checkbox"/>
6: 児童発達支援事業所	<input type="checkbox"/>
7: 放課後等デイサービス	<input type="checkbox"/>
8: 児童発達支援センター	<input type="checkbox"/>
9: 学校のスクールカウンセラー・ソーシャルワーカー	<input type="checkbox"/>
10: その他	<input type="checkbox"/>
↓「10: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

7. 措置変更・措置解除の理由について、当てはまるもの1つを選択してください。

1: 職員の急な事情（退職や移動）による措置変更・措置解除	<input type="checkbox"/>
2: 職員との関係不調による措置変更・措置解除	<input type="checkbox"/>
3: 被措置児童等虐待による措置変更・措置解除	<input type="checkbox"/>
4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり措置変更・措置解除	<input checked="" type="checkbox"/>
5: その他	<input type="checkbox"/>
↓「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

「4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり措置変更・措置解除」を選択した場合は以下の行動上の問題の種類で当てはまるものを選択してください。（複数回答可）

1: 試し行動	6: 暴力・破壊	11: 性的問題行動
2: 深夜徘徊・家に戻ってこない	7: 学校への不適応・不登校	12: 反抗・暴言
3: アタッチメントの問題	8: 情緒不安定	13: 嘘をつく
4: 情緒不安定傾向	9: 自閉スペクトラム症傾向	14: 多動性・不注意傾向
5: 知的発達の遅れ・学習の問題	10: 虞犯行為・触法行為	15: その他

↓「15: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

8. 措置変更先の施設等として当てはまるものを1つ選択してください。

1: 他の児童養護施設	<input type="checkbox"/>
2: 児童自立支援施設	<input type="checkbox"/>
3: 自立援助ホーム	<input type="checkbox"/>
4: 児童心理治療施設	<input type="checkbox"/>
5: 里親	<input type="checkbox"/>
6: ファミリーホーム	<input checked="" type="checkbox"/>
7: 家庭復帰	<input type="checkbox"/>

9. 養育不調への対応

9-1. 養育不調に気づいたきっかけについて当てはまるもの**1つ**を選択してください。

1: 里親からの申告				
2: 子ども本人からの申告				
3: 他の子どもからの申告・気づき				
4: 他機関からの申告		1、2、3、5、6 の場合→	気づいた経緯：	
5: フォスタリング機関職員の気づき				
6: 児童相談所職員の気づき		4の場合→	機関名：	
7: その他		7の場合→	具体的に：	

9-2. 養育不調に気づいてから措置変更・措置解除までの期間で当てはまるものを**1つ**選択してください。

1: 即日	
2: 3日以内	
3: 4日～1週間	
4: 2～4週間	
5: 1～2ヶ月	
6: 3ヶ月～4ヶ月	
7: 5ヶ月～6ヶ月	
8: 7ヶ月～1年	
9: 2年	
10: 3年	
11: 4年以上	

9-3. 以下のうち、

できていた支援には「**1**」を、

できなかったが、できていれば養育不調による措置変更・解除を回避できたと思う支援には「**2**」を選択してください。

それ以外のものは**空欄のまま**で結構です。

1: より頻度の高い訪問支援	
2: 措置された子どもの養育のための研修	
3: 地域小規模児童養護施設内の関係調整 (その他の子どもとの関係・実親との関係調整)	
4: 職員が利用できる小児科・内科・(児童)精神科などのクリニック	
5: 職員が気軽に相談できる地域の人など	
6: 幼稚園・保育園・学校等の理解	
7: 再アセスメント・再出発のための一時保護による支援	
8: 児童相談所との協働	
9: 施設・実親を含めての応援ミーティング*	
10: 実親と関係機関(学校や児童相談所等)を含めての応援ミーティング*	
11: 本体施設からの支援	
12: その他	
↓「12: その他」を1か2を選択した場合、自由記述をお願いします。	

*応援ミーティングとは措置にあたり関係者で集まり、子どもを中心とした養育を行える環境づくりのために行う。

9-4. 9-3で「**2**」と選択した項目について、なぜ、そのような支援ができなかったと考えますか？ **(複数選択可)**

1: 地域にそのような資源がなかった	
2: 地域小規模児童養護施設の職員と信頼関係を築くことが難しかった	
3: 児童相談所の対応が困難であった	
4: 幼稚園・保育園・学校等の協力が不十分だった	

5: その他	
↓ 「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

2人目がいる場合は右へスクロール、全ての子どもについて回答が終わりましたら
これで全ての調査が終了です。

お忙しい中ご協力誠にありがとうございました。

期日までにseiiku-research@ncchd.go.jpへご送付ください。

養育不調の要因を検討するためのフォスタリング機関へのアンケート

こども家庭庁
令和5年度こども家庭科学研究費補助金
(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業)

ご記入の注意点

1. 本調査は全国のフォスタリング機関の支援と里親養育不調（里親が委託・措置された子どもへの対応が困難になること）による委託・措置解除の状況を調べるためのものです。
2. 本調査票は3つのシートに分かれています。エクセルウィンドウ下部のタブをご確認ください。
3. A票はすべてのフォスタリング機関で2020年4月1日から2023年3月31日までの間に里親に委託された子ども達への全体の支援状況について記入いただく調査票です。その間に里親家庭や委託されている子どもへの支援を行った事例の中で、委託が継続している子どもと、養育の不調により委託が解除となった子どもについて回答いただけます。
4. B票はフォスタリング機関が支援を行った事例の中で、2018年4月1日から2023年3月31日までの間に養育の不調により委託解除となった子どもに関する個別事例について記入いただく調査票です。
5. 里親家庭や委託されている子どもへの相談業務を行っていないフォスタリング機関は、恐れ入りますがフェイスシートのみ（本紙）ご回答ください。
6. お忙しいところ恐縮ですが、2024年3月15日までに、お答えいただいた本ファイルをseiiku-research@ncchd.go.jpまでご送付ください。
7. 本調査は、令和5年度こども家庭科学研究成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業・課題名「児童養護施設等や里親家庭における養育の不調の要因分析に資する研究」にて行っております。その他、本データは社会的養育に関する子どもの最善の利益を検討するための研究に関して使用される場合があります。
8. お答えいただく箇所は、セルを色付けしています。

緑色のセル：数字や文字を直接入力する回答です。間違えないよう、セルへ直接打ち込んでください。
青色のセル：選択式の回答です。当てはまるものをプルダウンからご選択ください。間違えた場合は、deleteキーで消すことができます。

同意説明文書をお読みの上、本調査へご協力いただける場合は
下記のチェックボックスにチェックして下さい。↓

同意説明文書を読み、この研究に参加することに同意いたします。

回答日： 年 月 日

1. 回答者のご所属されているフォスタリング機関について

- 1: 自治体（児童相談所内）
2: 民間フォスタリング機関

→ 「2: 民間フォスタリング機関」を選択された場合

フォスタリング業務を受託した時期 年 月

2. フォスタリング機関への勤務期間 年 ヵ月

3. 回答者の職種をお答えください

4. 里親家庭や委託されている子どもへの相談業務を行っている。

- 1: はい 2: いいえ

「いいえ」の場合、A票、B票の回答の必要はありません。

5. フォスタリング業務を担う職員（里親担当者や里親委託等推進員に該当する職員）について

- 1: 専従 2: 兼務
兼務の場合、その他の業務は何ですか？

6. フォスタリング機関の業務について当てはまる業務をご回答ください（複数回答可）

- | | | | | | |
|--------------------|--------|----------------------|---|----------------------|---|
| 1: 普及促進・リクルート事業 | 受託開始時期 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 |
| 2: 里親研修・トレーニング事業 | 受託開始時期 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 |
| 3: 里親委託推進等事業 | 受託開始時期 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 |
| 4: 里親訪問等支援事業 | 受託開始時期 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 |
| 5: 里親等委託児童自立支援事業 | 受託開始時期 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 |
| 6: 共働き家庭里親委託促進事業 | 受託開始時期 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 |
| 7: 障害児里親等委託促進モデル事業 | 受託開始時期 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 |
| 8: 里親等委託推進提案型事業 | 受託開始時期 | <input type="text"/> | 年 | <input type="text"/> | 月 |

次のシートA票からご回答にお進みください。

A票

I

左側のコラムは
フォスタリング機関が支援していた里親委託継続ケースについてお答えください。また、入力は半角数字で行ってください。

1-1.養育里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-2.専門里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						

II

右側のコラムは
フォスタリング機関が支援していたものの養育不調（養育をする上で対応が困難）による里親委託解除となったケースについてお答えください。また、入力は半角数字で行ってください。

1-1.養育里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-2.専門里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						

養育不調による委託継続ケース
委託解除ケース

16歳						
17歳						
18歳以上						

1-3.親族里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-4.養子縁組里親への委託 男女・年齢別の委託継続件数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

2. きょうだいの有無別件数 _____

16歳						
17歳						
18歳以上						

1-3.親族里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

1-4.養子縁組里親への委託 男女・年齢別の不調による委託解除件数

委託解除時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

2. きょうだいの有無別件数 _____

	2020年度	2021年度	2022年度
あり(里親宅で1人以上同居)			
あり(里親宅同居なし)			
なし			

3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

4. 委託期間別件数

3月末時点での期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
1か月未満						
1か月以上～3か月未満						
3か月以上～6か月未満						
6か月以上～1年未満						
1年以上～2年未満						
2年以上～3年未満						
3年以上～4年未満						
4年以上～5年未満						
5年以上～10年未満						
10年以上～15年未満						
15年以上						

5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託継続されている子どもの委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						

養育不調による委託解除ケース

委託継続ケース

	2020年度	2021年度	2022年度
あり(里親宅で1人以上同居)			
あり(里親宅同居なし)			
なし			

3. 子どもの虐待の有無別件数

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
あり						
なし						

4. 委託期間別件数

委託解除時までの期間	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
1か月未満						
1か月以上～3か月未満						
3か月以上～6か月未満						
6か月以上～1年未満						
1年以上～2年未満						
2年以上～3年未満						
3年以上～4年未満						
4年以上～5年未満						
5年以上～10年未満						
10年以上～15年未満						
15年以上						

5. 委託された家庭での同居の実子の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

6. 委託された家庭でのその他の同居人の有無別件数

	2020年度	2021年度	2022年度
あり			
なし			

7. 委託時の年齢

(それぞれの年度で委託解除された子どもの、委託時の年齢別件数)

委託時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						

10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8.過去に家庭復帰ケースになったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、現在里親家庭に在籍している子どもの数

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数（現在の里親委託は措置に含まれない）

3月末時点での年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						

10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

8.過去に家庭復帰ケースとなったものの、再び家庭などで問題が起きたために代替ケアが必要となり、当該里親に委託されたが、養育の不調により委託解除となった子どもの数

養育不調による委託解除ケース

里親委託解除となった時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						
15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

9.現委託先への委託以前に措置変更されたことのある子どもの人数（現在の里親委託は措置に含まれない）

里親委託解除となった時の年齢	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
0歳						
1歳						
2歳						
3歳						
4歳						
5歳						
6歳						
7歳						
8歳						
9歳						
10歳						
11歳						
12歳						
13歳						
14歳						

委託継続ケース

付録5

15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度		2021年度		2022年度	
子ども家庭総合支援拠点						
教育相談機関 (教育相談所等)						
公立教育センター						
児童精神科						
小児科						
児童発達支援事業所						
放課後等ディサービス						
児童発達支援センター						
児童相談所						
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー						
その他						

11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

15歳						
16歳						
17歳						
18歳以上						

10. 連携している機関につなげた(ている)人数

	2020年度		2021年度		2022年度	
子ども家庭総合支援拠点						
教育相談機関 (教育相談所等)						
公立教育センター						
児童精神科						
小児科						
児童発達支援事業所						
放課後等ディサービス						
児童発達支援センター						
児童相談所						
スクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー						
その他						

11. 委託されている子どもと実親との交流

	2020年度		2021年度		2022年度	
	男	女	男	女	男	女
実親との交流なし						
電話・手紙・メール・SNS のみの交流						
面会あり・外泊あり						
面会あり・外泊なし						
その他						

A票は終了です。
次のシートにあるB票にご回答ください。

B票個別ケース調査

この質問票は、養育の不調（養育する上で困難になること）で委託解除したケースについてお答えください。

2018年度から2022年度までに里親委託解除となったお子さんは何人ですか？

※A票とは指定の期間が違いますのでご注意ください。

	人
--	---

→この人数分のB票をご回答ください。右へスクロールすると2人目、3人目と続きます。

10人目までご用意していますが、11人以上いる場合はお手数ですが1人目の回答を始める前に、11人目以降の回答欄を追加してください。

回答欄の追加方法：

- ①1人目の回答欄である「A列からO列」までを選択してコピー
- ②11人目の回答欄にあたる「EU列」を選択してペースト
- ③O人目を11人目に変更
- ④②～③を繰り返して人数分の回答欄を追加する

1人目

養育の不調（養育する上で対応が困難になること）による里親委託解除となったお子さんをAさんとして以下の質問にお答えください。

1. 不調による委託解除時の里親委託の分類を**1つ**選択してください。

1: 養育里親	
2: 専門里親	
3: 親族里親	
4: 養子縁組里親	

2. Aさん、及びその実親について以下の項目にご記入、あるいはあてはまる項目を選択してください。

2-1. 委託開始年齢		歳		ヵ月
2-2. 性別	1:男性	2:女性		
2-3. 委託解除時の年齢		歳		ヵ月
2-4. 国籍				
2-5. 無償問題発生理由（複数回答可）				
1: 保護者の死亡		11: 保護者の精神疾患		
2: 保護者の行方不明		12: 保護者の放任もしくは怠惰		
3: 父母の離婚		13: 父の虐待もしくは酷使		
4: 父母の未婚		14: 母の虐待もしくは酷使		
5: 父母の不和		15: 棄児		
6: 保護者の拘禁		16: 養育拒否		
7: 保護者の入院		17: 破産等の経済的理由		
8: 家族の疾病の付き添い		18: 児童の問題による監護困難		
9: 次子出産		19: 児童の障害		
10: 保護者の就労		20: その他		
		21: 不詳		

↓「20: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

--

3. Aさんの過去の虐待被害について当てはまるものを選択してください。

3-1. 虐待被害の有無

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合⇒3-2へお進みください

「2: なし」を選択された場合⇒4へお進みください

3-2. 虐待の種類（複数選択可）

1: 身体的虐待	
2: ネグレクト	
3: 性的虐待	

4: 心理的虐待	
----------	--

3-3. 虐待の種類ごとの虐待状況の長さ (3-2で選択した虐待の種類のみ)

1: 身体的虐待	1年未満		1年～3年		4年～5年		6年以上	
2: ネグレクト	1年未満		1年～3年		4年～5年		6年以上	
3: 性的虐待	1年未満		1年～3年		4年～5年		6年以上	
4: 心理的虐待	1年未満		1年～3年		4年～5年		6年以上	

3-4. Aさんへの心身へのダメージの大きさ (3-2で選択した虐待の種類のみ)

	1	2	3	4	5
	小さい----->大きい				
1: 身体的虐待					
2: ネグレクト					
3: 性的虐待					
4: 心理的虐待					

4. Aさんの医学的な診断状況について当てはまるものを選択してください。

4-1. 医師による医学的診断の有無 (疑いを含む)

1: あり	
2: なし	

「1: あり」を選択された場合→4-2へお進みください

「2: なし」を選択された場合→5へお進みください

4-2. 医学的診断の種類 (複数回答可)

1: 身体虚弱		11: 学習障害 (LD)	
2: 肢体不自由		12: 自閉スペクトラム障害 (ASD)	
3: 視覚障害		13: 高次脳機能障害	
4: 聴覚障害		14: チェック	
5: 言語障害		15: 吃音症	
6: 知的障害		16: 発達性協調運動障害	
7: てんかん		17: その他	
8: 心的外傷後ストレス障害 (PTSD)			
9: 反応性愛着障害		、「17: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	
10: 注意欠陥多動性障害 (ADHD)			

5. Aさんが受けた知能検査および発達検査について、検査実施年月と結果について当てはまる場所を選択してください。

①WISC-IV			
検査実施年月	年	月	
全検査IQ (FSIQ)	51-60		
	61-70		
	71-80		
	81-90		
	91-100		
	101-110		
	111-120		
	121-130		
言語理解 (VCI)	51-60		51-60
	61-70		61-70
	71-80		71-80
	81-90		81-90
	91-100		91-100
	101-110		101-110
	111-120		111-120
	121-130		121-130
知覚推理 (PRI)	51-60		51-60
	61-70		61-70
	71-80		71-80
	81-90		81-90
	91-100		91-100
	101-110		101-110
	111-120		111-120
	121-130		121-130

②田中ビネー知能検査V

③新版K式発達検査

検査実施 年月	年	月
IQ値	51-60	
	61-70	
	71-80	
	81-90	
	91-100	
	101-110	
	111-120	
	121-130	

検査実施 年月	年	月
発達指数	41-50	
	51-60	
	61-70	
	71-80	
	81-90	
	91-100	
	101-110	
	111-120	
121-130		

6. Aさんと里親が定期的に支援を受けていた機関があれば選択してください。(複数回答可)

Aさん	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関 (教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー	
10: 児童相談所	
11: その他	
↓「11: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。	

里親	
1: 子ども家庭総合支援拠点	
2: 教育相談機関 (教育相談所等)	
3: 公立教育センター	
4: 児童精神科	
5: 小児科	
6: 児童発達支援事業所	
7: 放課後等デイサービス	
8: 児童発達支援センター	
9: 学校のスクールカウンセラー・ ソーシャルワーカー	
10: 児童相談所	
11: その他	
↓「11: その他」を選択した場合は 自由記述をお願いします。	

7. 委託解除の理由について、当てはまるものを1つ選択してください。

1: 甲親や甲親家族の急な事情 (病気、介護、転勤、離婚) による委託解除	
2: 里親との関係不調により委託解除	
3: 被措置児童等虐待による委託解除	
4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり委託解除	
5: その他	

↓「5: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。

4: 子どもの行動上の問題への対応が困難となり委託解除」を選択した場合は、
以下の行動上の問題の種類で当てはまるものを選択してください。(複数回答可)

1: 試し行動	6: 暴力・破壊	11: 性的問題行動
2: 深夜徘徊・家に戻ってこない	7: 学校への不適応・不登校	12: 反抗・暴言
3: アタッチメントの問題	8: 情緒不安定	13: 嘘をつく
4: 情緒不安定傾向	9: 自閉スペクトラム症傾向	14: 多動性・不注意傾向
5: 知的発達遅れ・学習の問題	10: 虐待行為・触法行為	15: その他

↓「15: その他」を選択した場合は
自由記述をお願いします。

8. 措置変更先の施設等として当てはまるものを1つ選択してください。

1: 乳児院

2: 児童養護施設	
3: 児童自立支援施設	
4: 自立援助ホーム	
5: 児童心理治療施設	
6: 他の里親	
7: ファミリーホーム	
8: 家庭復帰	

9. 養育不調への対応

9-1. 養育不調に気づいたきっかけについて当てはまるものを**1つ**を選択、記入してください。

1: 里親からの申告				
2: 子ども本人からの申告				
3: 他の子どもからの申告・気づき				
4: 他機関からの申告		1、2、3、5、6 の場合→	気づいた経緯:	
5: フォスタリング機関職員の気づき				
6: 児童相談所職員の気づき		4の場合→	機関名:	
7: その他		7の場合→	具体的に:	

9-2. 養育不調に気づいてから委託解除・変更までの期間で当てはまるものを**1つ**選択してください。

1: 即日	
2: 3日以内	
3: 4日～1週間	
4: 2～4週間	
5: 1～2ヶ月	
6: 3ヶ月～4ヶ月	
7: 5ヶ月～6ヶ月	
8: 7ヶ月～1年	
9: 2年	
10: 3年	
11: 4年以上	

9-3. 以下のうち、

できていた支援には「**1**」を、
できなかったが、できていれば養育不調による委託解除・変更を回避できたと思う支援には「**2**」を選択してください。
それ以外のものは**空欄のまま**で結構です。

1: より頻度の高い訪問支援	
2: 委託された子どもの養育のための研修	
3: 里親家庭の関係調整（実子との関係、実親との関係調整）	
4: 里親が利用できる小児科・内科・(児童)精神科などのクリニック	
5: 里親が気軽に相談できる友人・地域の人など	
6: 幼稚園・保育園・学校等の理解	
7: 再アセスメント・再出発のための一時保護による支援	
8: 児童相談所との協働	
9: 里子・里親・実親を含めての応援ミーティング*	
10: 実親と関係機関（学校や児童相談所等）を含めての応援ミーティング*	
11: 里親サロンの利用	
12: レスパイトによる支援	
13: チーム養育に関する研修	
14: その他	
↓「14: その他」で1か2を選択した場合、自由記述をお願いします。	

*応援ミーティングとは里親委託にあたり関係者で集まり、子どもを中心とした養育や里親が安心して養育を行える環境づくりのために行う。

9-4. 9-3で「2」と選択した項目について、なぜ、そのような支援ができなかったと考えますか？ **(複数選択可)**

1: 地域にそのような資源がなかった	<input type="checkbox"/>
2: 里親と信頼関係を築くことが難しかった	<input type="checkbox"/>
3: 児童相談所の対応が困難であった	<input type="checkbox"/>
4: フォスターリング機関の対応が困難であった	<input type="checkbox"/>
5: 幼稚園・保育園・学校等の協力が不十分だった	<input type="checkbox"/>
6: その他	<input type="checkbox"/>
↓「6: その他」を選択した場合は自由記述をお願いします。	

2人目がいる場合は右へスクロールしてください。
 全ての子どもについて回答を終えた場合は調査終了です。
 お忙しい中ご協力誠にありがとうございました。
 期日までにseiku-research@ncchd.go.jpにご送付ください。